

平成28年度協働のまちづくりモデル事業（市民団体枠：3カ年事業）申請一覧

合計 6件

No.	団体名	地域名	1. 事業区分	2. 実施期間	3. 事業（活動）のテーマ（キーワードなど）	4. 事業（活動）の内容				5. 事業（活動）内容及び概算事業費（単位：千円）	
						全体説明	公共的・社会貢献的	市民満足度	先進性・先駆性	平成28年度～30年度	
1	福野繁盛会	福野	ウ 文化振興事業	28年度～30年度	夜高祭の伝統を守り、100年後の祭りの存続を目指す	<p>福野夜高祭は1652年にはじまり、360年余り前から行われている大変歴史の長いお祭りです。近年では少子高齢化や若者の都市部への流出による人口減少と資金不足により、今後祭りの存続自体が危ぶまれている。</p> <p>後継者育成のため中学校での授業や行燈製作体験を行い、資金不足解消のためお土産品を開発し販売し、売り上げを直接、行燈製作に還元する仕組みづくりを行う。行燈の材料には五箇山和紙が使われているので、五箇山和紙と連携し商品を作製する。</p> <p>販売によって出た利益は少しずつ行燈製作の資金に還元し、継続的な事業継続を目指します。</p>	<p>夜高祭は福野地区中心市街地で行われていますが、高齢化や人口の減少により、その存続が危ぶまれています。その夜高祭の存続を目指した活動を行うことにより、人と人との繋がりを守り、地域コミュニティを守ります。</p>	<p>夜高行燈の製作の大部分は町民の寄付によって成り立っています。人口減少により寄付による負担は年々増加しており深刻な問題となっています。今後さらなる資金不足が予想され、この事業により住民の負担を軽減することが出来ます。</p>	<p>これまでは祭りに観光を取り入れることにより、地域にお金が落ちるような仕組みは考えられてきましたが、この事業は商品を作りその利益を直接的に祭りの存続にお金を回していくような仕組み作りを目指しているところがこれまでの物とは違う点です。</p>	<p>【試作品製作】 五箇山和紙を使用した商品の試作品の作成 【研修】 試作品を作成するための視察又は研修 【商品作成】 【HP作成】</p>	H28 360千円 H29 400千円 H30 400千円
2	じょうはな庵	城端	オ まちづくり事業	28年度～30年度	<p>城端の魅力を再構築・発信事業</p> <p>●文化財を拠点とする地域の魅力と賑わいづくり</p> <p>●女性目線に立った新たな地域の魅力発信</p> <p>●セミナー等を通じた市内外からの誘客活動</p>	<p>城端地区の曳山、庵唄等の伝統芸能や町家などの資産を次世代に繋ぐため、地域で三味線教室などの地域活動や曳山祭など県内有数の行事を市内外に広めていく誘客活動などを民間主体のネットワークで実施している。、本事業において、3つの事業を展開する。</p> <p>①町家以外の様々な地域資源の魅力について新潟大学工学部建設学科都市計画研究室と共同で調査を実施する。新たな視点での提案が期待されると共に、学生層からの誘客にも期待できる。</p> <p>②城端の魅力を伝えるため大人気の女性向け旅行雑誌「ことりっぶ」関係者と城端地区に在住する女性が互いの目線で女性向けの城端の魅力を楽しむ「城端の地方旅」を発信する。</p> <p>③「伝統芸能セミナー」や「まちづくりフォーラム」を開催することで、今までにない都市と地方との交流のカタチが生む文化を活かしたまちづくりを目指す。</p>	<p>公共からの市の魅力発信に加え、民間レベルで「西村幸夫町並み塾」、「伝統芸能セミナー（WS）」、「神楽坂・先斗町・城端の文化を活かしたまちづくりフォーラム」の開催を通じて、城端の方は基より、市外の方々にまちづくり、空き家再生、文化・伝統芸能に関心を持ってもらう。</p>	<p>城端地区の賑わい創出、知名度の向上、地域資源への誇りを再確認できるなど城端地区のみならず南砺市民が地域の誇りを醸成できる。</p>	<p>ことりっぶ関係者と地元の女子が協働で城端の魅力を発掘することで、首都圏他からの「伝統文化や文化財が好きな文化女子」などへの情報発信に展開でき、新たな誘客層が推進できる。</p>	<p>【講演会などの開催】 「西村幸夫 町並み塾」、「伝統芸能セミナー」、「フォーラム」の開催 【調査・研究事業】 空き家調査や城端周遊性確保に向けた歴史調査 【情報収集・発信】 旅行雑誌「ことりっぶ」と城端地区に在住する女性による「城端の魅力発掘」調査事業</p>	H28 400千円 H29 400千円 H30 400千円
3	福光自然解説員会	福光	オ まちづくり事業 カ 地球にやさしいまちづくり事業	28年度～30年度	<p>「活性化IOUZEN LOVE」 ～わかりやすく、魅力的な医王山の自然ガイドにより、医王山を愛する登山者・来訪者の増加・促進をはかる～</p>	<p>昔は福光地域の誰もが登った医王山。しかし、平成16年の福光市街地へのクマ出没に始まる全国的な熊騒動により、一気に学校登山の中止、一般登山者の減少等、登山者の急減となりました。福光地区に居ながら、医王山登山の経験がない、山からの恩恵を享受できない状況になっています。今一度今回の取り組みにより市内外の登山者・来訪者を増やし、次の世代へと継続した地域資源の利用につながる活動となるよう活動したい。</p> <p>立体的でわかりやすい観察・登山・観光ルートを示す地図の作成、ルートに沿った季節ごとの空撮写真を取り入れた葉やビデオの制作により、充実した医王山ガイドが行えるようにする。</p> <p>その結果、医王山の魅力をこれまで以上に強くアピールし、公民館活動や学校教育活動との連携を図り医王山を愛する登山者・来訪者の増加を図る。</p>	<p>医王山ガイドの充実やわかりやすく魅力ある資料提供により、南砺市の自然資源・観光資源である医王山への自然愛（保護精神）を育む効果的な利用促進をはかる。ひいては市民や、地域外からの来訪者増加により、地域経済の活性化や南砺市の魅力度アップにつながる。また、学校教育・社会教育における地域愛、自然の保護精神、自然への畏敬の念などを具体的に教育する事業である。</p>	<p>国見ヒュッテではDVDを活用し事前に医王山の概要や特性を知ることができ、コースではルートの資料に基づいて医王山の自然を堪能できる。さらに医王山を知り尽くした自然解説員による充実した医王山ガイドの実践により、医王山を愛する市民参加者の増加をはかり、市民満足度を高めることができる。また、地域における自然のシンボル医王山の活性化、地域経済の活性化につながる可能性もあり、市民満足度アップが期待できる。</p>	<p>電子データを活用した立体表示地図に、GPSを駆使した正確性の高いルート図を明記し、より詳細な地名等を記入することにより、利用度の高い地図をさまざまな来訪者に提供できる。また、空撮による医王山の景観やこれまでに作成されていない季節ごとの花や見どころを網羅したガイド、解説葉、ビデオを制作する。</p>	<p>【医王山のマップ作成】 電子データを活用した立体的な地図の作成 【展望パネル製作設置】 国見ヒュッテ内及び展望ベンチ付近に展望解説パネルを設置する。 【DVD「医王山の自然と観光」（仮題）の制作】 季節の登山・観光コースを考慮した医王山の自然及び人との関わりをDVD化する 【作成したDVDの活用】 登山や自然に対する興味・関心を喚起してリピーターの増加につなげる。 【ルート毎の自然観察葉の作成】 【作成したマップ、展望パネル、DVD、葉等を活用した解説行事の開催】 【連携事業の実施】 学校行事・公民館活動での自然解説</p>	H28 450千円 H29 430千円 H30 380千円
4	南砺市商工会青年部 城端支部	城端	エ 少子高齢化対策事業	28年度～30年度	<p>「お寺で学ぶ郷土の魅力、再発見！！」 ～郷土への誇りと愛情を育む活動の実施～</p>	<p>少子化や若者層の「ふるさと」離れを要因に、地域を受け継ぐ担い手不足が将来の課題となる。将来を担う子供達に生まれ育った郷土に関心を持たせ、誇りと愛情を育むことで、地域への定住や就労、Uターンを促進し、担い手不足という課題の改善に寄与することを目的とする。</p> <p>本事業は、学校で学ぶことが出来ない城端の歴史・文化、伝説について、「蘭講」や「ふるさと寺子屋」等の手法により、楽しく分かりやすく学ぶ機会を創出するものであり、主な対象を小学生及び中学生とする。地域の歴史・文化、伝説の知識ノウハウを有する市民参画や諸団体との連携により実施することで、事業の実現性及び効果の向上を図る。</p>	<p>郷土への愛情や誇りが持てる青少年を育成し、地域（郷土）における定住・就労を図り、将来における地域の担い手不足の改善に寄与する。</p>	<p>地域には、地元の歴史・文化、伝説等の知識ノウハウを有する諸先輩方に加え、地域づくりや教育活動に取り組む諸団体等が多数存在している。本事業は、これら市民が「郷土に誇りと愛情を育む“子育て支援”」に参画する機会を創出し、それら市民交流を深める機会となる。</p>	<p>学校教育では学ぶことがないローカルな内容（伝説や昔話等）を市民参画の手法により発信する。城端の歴史・文化、伝説を継承する事で次世代に引き継いでいく。</p>	<p>【検討会議の開催】 児童が学び地域で継承する題材検討 【情報発信】 ホームページ開設、チラシ作成 【イベント事業】 お化け屋敷、ふるさと寺子屋（歴史や文化を学ぶ機会）、伝説や歴史、文化をまとめた冊子の配布</p>	H28 440千円 H29 440千円 H30 440千円

平成28年度協働のまちづくりモデル事業（市民団体枠：3カ年事業） 申請一覧

合計 6件

No.	団体名	地域名	1. 事業区分	2. 実施期間	3. 事業（活動）のテーマ（キーワードなど）	4. 事業（活動）の内容				5. 事業（活動）内容及び概算事業費（単位：千円）	
						全体説明	公益的・社会貢献的	市民満足度	先進性・先駆性	平成28年度～30年度	
5	南砺市子育て支援ネットワーク ecoto maman	全域	エ 少子高齢化対策事業	28年度～30年度	妊娠、子育てに悩む女性の笑顔を取り戻す	このプロジェクトは、妊娠中や育児中の女性が気軽に相談できる、子育て応援ホームページを構築・運営し、妊娠・子育てに悩む女性をサポートします。ホームページには、子育てに悩む女性のほか、子育てを経験した女性の登録も想定しており、ホームページ内の掲示板等を通じて、実際の子育て経験者の声を聞くことができ、また、必要な支援施策等の情報提供が可能となります。サイトの運営のほかに、母親同士で対話ができるミーティングやフリーマーケット等のイベントも開催することで、フェイストゥフェイスでの相談や母親同士の情報交換が可能となります。	このプロジェクトは、平成26年11月に開催された「もったいない」と「おかげさま」がつなぐエコビレッジサミット分科会で参加者の総意として発案されたものです。	このプロジェクトにより、悩みを抱えて過ごす多くの母親にとって救いの手を差し伸べることができます。	ホームページを開設することにより、南砺市が市民と一体になって進めている南砺市エコビレッジ構想（子育ての循環）の事業として、取組みや子育てに必要な情報を市内外に発信していくことが可能です。	【ポータルサイトの開設と運用】 ・妊娠、育児中の女性が相談し、寄せられた相談等に適切な支援をする。 【サポーターの募集】 ・子育て経験のある女性の登録を依頼します。 【オフミーティングの開催】 ・ミーティングやフリーマーケット等のイベントを開催。 【ワークショップの開催】 3年間の成果を振り返り、今後の展開について話し合う。	H28 400千円 H29 500千円 H30 600千円
6	ひまわりプロジェクト	城端	安心・安全な地域社会形成事業 地域活性化事業	28年度～30年度	広めよう「ひまわりの絆」深めよう「地域の絆」育てよう「地域の安全と活力」	この事業は、東日本大震災で日本全体が暗くなっていた時期に、城端交番に勤務されていた所長が、南相馬の福祉作業所から頂いたひまわりの種で“東北”も“城端のまち”も「明るくしたい」との思いと、地域住民が「交番を中心に地域の安心・安全を充実させたい」という思いから平成24年の7月にスタートし、今回で4回目を迎えます。従来の桜が池周辺だけでなく、城端交番の所在地である城端駅の周辺で、ひまわりの植栽や美化活動、またイベントとして「べるもんた」の乗客にひまわりの種（缶バッチ）と切り花のプレゼントやスキヤキ（福野地域）などのアトラクション、JA会場では、警察音楽隊と社会を明るくする運動を展開されている五島つばき（歌手）によるステージや飲食ブースも用意して、警察の方と地域住民や子どもたちの交流の場にしていきたいと考えております。ひまわり事業をとおして、地域住民、各種団体、交番のおまわりさんとの絆を深めながら地域の安心・安全と活性化を図る事業であります。	「ひまわり」をテーマとして駅周辺の美化活動を実施すると共に、城端線を常花線として彩り、観光客を受け入れ、「べるもんた」の定期便化や城端線存続の存続を目指す。また地域の住民や各種団体と交番が一体となって地域の安全や「社会を明るくする」運動の展開も図っていく事業である。	地域の話題性が南砺市としてのブランドとなり、市民の誇りとなると共に、交番を中心とした安全づくりは市民の安心・安全に大きく寄与するものと確信する。	南砺市には城端駅のほか福光駅や福野駅があるが、今回は城端駅周辺で福野地域のスキヤキがイベント的にプロモートするが、各駅で地域枠を越えた南砺市の特長ある催しが開催できれば、双方の広報としての相乗効果を生み、駅周辺の活性化と城端線の新たな利用促進にも繋がるものである。	【イベント事業】 ・地域の安全と活性化をテーマとした事業 スキヤキとの共演、フォトコンテスト（賞品）、警察音楽隊、MC・PA（音響）、ステージ・ひまわり缶バッチ他 【情報の発信】 ちらし折り込みにより情報を発信する 【横断幕の購入】 【看板の購入】 【写真・パネルの購入】	H28 375千円 H29 375千円 H30 375千円